

2024年7月25日

## SUBARU スーパー耐久シリーズ 2024 第3戦 オートポリスに新車両で参戦

～内燃機関の環境対応に挑みながら、各種将来技術をレースの現場で鍛える～

SUBARU は、2024年7月27日から28日にかけて大分県日田市のオートポリスインターナショナルレーシングコースで開催されるENEOS スーパー耐久シリーズ 2024 Empowered by BRIDGESTONE 第3戦スーパー耐久レース in オートポリスに、新車両「HIGH PERFORMANCE X FUTURE CONCEPT(ハイ パフォーマンス エックス フューチャー コンセプト)」で参戦します。



HIGH PERFORMANCE X FUTURE CONCEPT



Team SDA Engineering メンバー



走行シーン、ドライバー・監督インタビュー動画

SUBARU は、内燃機関を活用した燃料の選択肢を広げる挑戦として、カーボンニュートラル燃料\*1 を使用した車両でスーパー耐久シリーズ 2024 より参戦。モータースポーツで求められる短いサイクルで仮説と検証を繰り返すというアジャイルな開発を通じてエンジニアを育成し、「モータースポーツを起点としたもっといいクルマづくり」を進めるとともに、カーボンニュートラル社会の実現を目指してきました。

「HIGH PERFORMANCE X FUTURE CONCEPT」は、4ドアセダンをベースとし、レース用にチューンした水平対向ターボエンジンを搭載。駆動方式は SUBARU が磨き上げてきたシメトリカル AWD を採用しています。使用する燃料はこれまで同様、カーボンニュートラル燃料を使用し、ST-Q クラス\*2 に参戦します。

スーパー耐久シリーズには、人財育成と将来のバッテリーEV も含めた市販車への技術的なフィードバックを目的として、SUBARU 技術本部の社員が参画した「Team SDA\*3 Engineering」が参戦。「HIGH PERFORMANCE X FUTURE CONCEPT」は、ターボエンジン(スポーツユニット)のカーボンニュートラル燃料を含めた環境対応に挑みながら、AWD 駆動力制御など各種将来技術をレースの現場で鍛えていきます。

<SUBARU MOTORSPORT MAGAZINE>

<https://www.subaru-msm.com/2024/durable/>

\*1: 二酸化炭素と水素、その他一部非食用のバイオマスなどを由来とした成分を、ガソリンの JIS 規格にマッチさせるように合成して製造された燃料。燃焼時の二酸化炭素の排出量はプラスマイナスゼロとなると考えられており、カーボンニュートラル実現のための手段の一つ。

\*2: スーパー耐久未来機構事務局 (STMO) が参加を認めたメーカー開発車両、または各クラスに該当しない車両。

\*3: スバル ドライビング アカデミー = SUBARU エンジニアの運転スキルと評価能力を高める人財育成の取り組み。

<https://www.subaru.co.jp/outline/about/engineer/>

【HIGH PERFORMANCE X FUTURE CONCEPT 主なスペック】

車両名	HIGH PERFORMANCE X FUTURE CONCEPT
全長	4,670mm
全幅	1,865mm
全高	1,420mm 前後
ホイールベース	2,675mm
エンジン	FA24 BOXER DOHC 16バルブ AVCS シングルスクロールターボ
燃料	カーボンニュートラル燃料
排気量	2,387cc
最高出力	300PS 以上
最大トルク	400Nm 以上
駆動方式	DCCD[ドライバーズコントロールセンターデフ]方式 AWD 改
トランスミッション	6MT
ブレーキ	フロント:6ポット / リヤ:4ポット
ホイール	BBS 製 18 インチ x 11J
タイヤ	BRIDGESTONE 製 260/660 R18